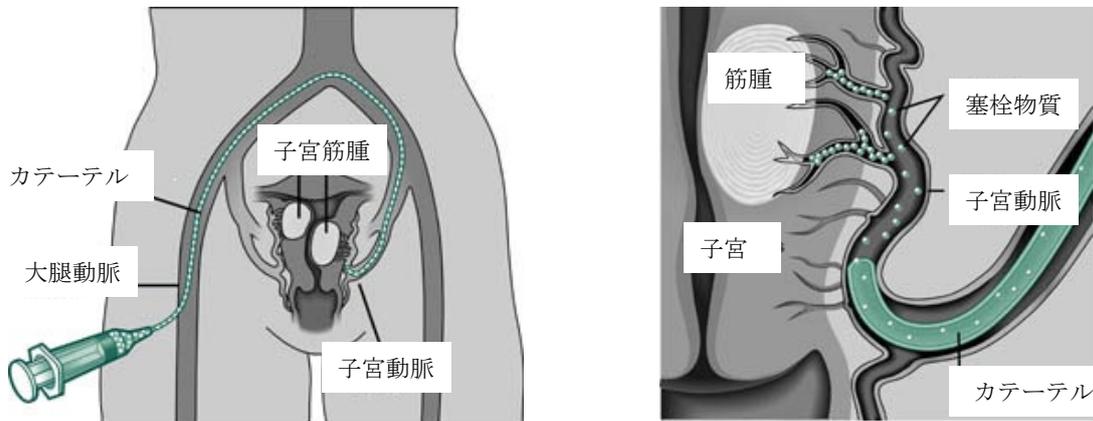


## 子宮動脈塞栓術（UAE：Uterine Artery Embolization）に関する説明書

### 1. UAEとは？

太ももの付け根を5mm程度切開して血管カテーテルを挿入し、塞栓物質を使用して、子宮動脈(子宮を栄養する血管)を塞ぎます。これにより、子宮筋腫に向かう血液を減らし、筋腫を縮小することができます。子宮筋腫の容積は3ヶ月で50%程度、6～12ヶ月で30%程度にまで減少する見込みです。治療には強い疼痛を伴いますが、当院では麻酔科と協力し、経静脈患者管理鎮痛（IV-PCA）を行っています。



### 2. 当施設のUAE

UAEは治療のための放射線科医学(Interventional Radiology)の一つです。その施行は十分な知識を持ち症例経験の豊富な放射線科医が行っています。また、麻酔科医の指導の下に経静脈患者管理鎮痛（IV-PCA）による疼痛コントロールを行います。ただし子宮筋腫自体は婦人科領域の疾患のため、術前の評価や入院中の管理、術後の経過観察は主に婦人科で行います。

### 3. UAEの適応

筋腫による症状(過多月経、月経困難など)があるもの。今後妊娠の予定のないもの。ただし、筋腫の種類により適応とならない場合もあります。

### 4. UAEの適応外

妊娠例

子宮腺筋症のある症例

過去3ヶ月以内のGnRHアゴニスト投与例

子宮・卵巣の悪性腫瘍が疑われる症例

骨盤内感染のある症例

血栓既往のある症例

ヨードアレルギー(造影剤アレルギー)のある症例

気管支喘息のある症例

### 5. 代わりうるその他の治療法

子宮全摘術(腹腔鏡下、腹式、膣式)

筋腫核出術(腹腔鏡下、腹式)

### 6. UAEの長所

入院期間は4泊5日と短い。

子宮が温存できます。

お腹に大きな傷が残りません。

## 7. UAE の短所

症状が改善せず別の治療法が必要となることがあります(10~15%程度)。

子宮筋腫を摘出しないため、良性か悪性かの病理検査ができません。

UAE の際には、注腸検査の 2 倍程度の被爆があります(10cGy 程度)。

## 8. UAE の副作用・合併症

経静脈患者管理鎮痛 (IV-PCA) 施行時：

術後の痛みを和らげるために、携帯ポンプから鎮痛薬を持続投与する方法です。PCA (自己調節鎮痛法) とは、患者さん自身で痛み止めを調節するシステムです。その痛み止めは、点滴のように静脈から持続投与されています。それでも痛い時は、ボタンを患者さん自身で押してください。痛み止めが少しだけ追加投与されます。誤って続けてボタンを押しても、安全装置により、必要以上には薬液は投与されません。それにより、持続的に局所の鎮痛を得ることができ、連続使用による、血圧低下、悪心・嘔吐、歩行困難、傾眠、呼吸抑制などの副作用も予防できることとなります。

UAE 施行時 (血管造影に関する副作用)：

局所麻酔薬、造影剤のアレルギー、カテーテルによる血管損傷、刺入部位の皮下血腫などがあります。頻度はいずれもまれです。

UAE 施行時：

- ・下腹部痛はほぼ 100%に認められます。強い痛みは UAE 直後から約 6~12 時間持続します。その後、数日~1 週間程度は軽い痛みがあります。
- ・血管の走行により塞栓術が施行できない可能性があります。

UAE 施行後

- ・術後の疼痛管理は経静脈患者管理鎮痛 (IV-PCA) により行います。麻酔が不十分で術後疼痛がうまく緩和されない場合があります。
- ・発熱・悪心・嘔吐が起こることがあります。
- ・UAE 施行後の下肢の静脈に血栓が形成されて肺動脈を詰まらせる肺塞栓症の報告があります。肺塞栓症は軽度なものから重篤で死亡に至るケースまであります。術後の肺塞栓症の予防として臥床中の弾性ストッキングの着用と早期の初回歩行指示を行っております。また術前より血栓症の可能性のある場合は治療を受けることができないことがあります。
- ・稀ではありますが、術後臥床により褥創 (床ずれ) が起こる場合もあります。
- ・UAE 後には数%で無月経が生じると報告されています。その大半は 45 歳以上で、多くの場合一過性であり、閉経にいたるのはその中でも 1%程度といわれています。
- ・UAE 後、数%で感染を生じます。過去に UAE 後の感染症により死亡した症例の報告もあります。それを防ぐため、治療前から予防的に抗生剤を投与します。膿瘍形成など、重度の感染のために子宮全摘術を必要とする頻度は 0.4~0.5%程度といわれています。

## 9. UAE にかかる費用

現在、UAE は健康保険適用となっています。

## 10. 入院スケジュール

治療当日	治療	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目
外来、入院	午前 UAE	採血	IV-PCA 抜去		退院
	夕方より食事開始	朝より歩行開始			